No.

ききょう times

第6号
発行
吉沢学園
98-1562
平成2年4月28日

お花見

春休みを終えたばかりで家庭での自由な生活が抜けきれずにいる園生もいる中、四月五日に鶴舞公園へお花見に行ってきました。

大型トラックやダンプが行き来する国道を歩いて行ったので、車が通るたびに音に驚く園生、走る姿に見とれる園生、車に乗りたい様なしぐさを見せる園生と、様々な思いをめぐらしていました。

お天気は晴れでしたが、生憎、風は冷たく公園の桜の花も散りかけていました。しかし、それにもめげずに皆はお弁当を食べ、その後にも好きなアイスクリーム、ジュース、お菓子などを買い、正に、「花よりだんご」の世界でした。

今回は、厨房の職員にも園生達と長い道のりを歩いてもらいました。皆が、とても一所懸命歩くの見て、びっくりしていました。楽しい遠足だったので、是非、また誘ってネ!!と言っていました。

ともだちのワッ

・中村 賢一くん

ちょっと肥満気味の賢一君は、ラジカセが大好きな少年です。友達が仕事ができないでいると、手伝ってあげる優しい所があります。この優しい気持ちを失くさない様に心がけたいと思っています。

・飯村 進一くん

小柄な体格で、愛嬌がよく、名前を呼ぶと、はいと大きな声で答えてくれます。少し、行動がスローですが、そこがまた、愛らしく思える所です。この愛らしさで、周りの友達と楽しく過ごしていけるといいなと思っています。

・兼村 学吉くん

音楽や音を聴くのが好きで、友達がラジカセを聴いていると、側にちょこんと座りいっしょに聴いては喜び、手を振っています。

入所した頃は、ぎこちない足どりで散策に行っていたのが、今では足腰も丈夫になり、散策、移動も頑張っています。

・田辺 利幸くん

田辺君に挨拶をすると、ニコニコしながら何度もお辞儀をしてくれるので、なんだか、こちらもいっしょになって、お辞儀をしてしまいます。

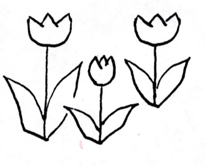
体も大きく、力もあると言われている彼だけど、布団敷きだけはちょっと苦手で時間がかかってしまうそうです。

環境整備

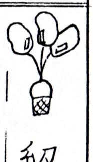
季節の移り変わりを、皆さんは何で知りますか?

学園には、園芸班の人達が植えたチューリップが見事に咲きました。チューリップというと四月の入学式、そんなイメージがありませんか?

その他にも、ポピー、ユリなどを植えてくれてあります。いつ咲くか楽しみです。又、手で刈り込みの塀を造るなど、学園内は緑が増えました。



紹介



指導員 山田 真紀子

この吉沢学園で働き始めて早くも一ヶ月が経ち、先輩方の指導を見て学んだり、聞いたり、又は園生から学ぶこともありました。まだまだ未熟な私ですが、これから頑張ってゆきたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。

指導員 吉野 加津子

四月から、この学園で働き始め、もうすぐ一ヶ月がたちます。"先生"と呼ばれることにも、ようやく慣れてきました。指導員としては、まだまだ未熟で無力ですが、早く園生一人一人に適切な対応ができるよう、自分自身も勉強しながら頑張りたいと思います。

指導員 田中 利之

はじめまして。私は、この三月まで静岡県沼津市にあります病院で、福祉関係の事務をしておりました。

直接処遇を強く希望し、この度、吉沢学園で頑張らせていただくことになりました。早く仕事に慣れて、園生のみなさんと明るくやっていきたいと思っています。

楽しい遠足

四月より、作業班の園生の入れ替え・職員の移動と慌ただしい日々が続きましたが、ようやく落ち着き、それぞれ作業班別でバス遠足を行いました。

四月十七日 家庭班は茂原公園の予定が、生憎の雨でレストランでの食事と、御宿方面へのドライブとなってしまいました。けれど、外食や車の中では歌を歌うなど、楽しく行ってきました。

四月十九日、農耕班は笠森保養センターに行きましたが、体調不調な園生がいた為、全員参加できなかったのが残念でした。外食の時は、皆とてもうれしそうでした。

四月二十三日 農耕班はひめはるの里に行きました。たくさんの鯉のぼりと、フラミンゴやリスザルと、めずらしい動物を見て、皆は大喜びです。

四月二十四日 林産班は鶴舞青年の家で野外炊飯をしました。メニューはカツカレーとサラダです。慣れない手つきで作っただけに、味は格別で、日頃少食の人も、この時はすごい食欲でした。

コクヨ コピー5D (64×44)